

更なる進化を目指して



NTTレンタル・エンジニアリング
代表取締役社長 新居丈司

においても、人手を確保するための入件費が高騰してきたことに加え、デフレ経済の脱却に向けた賃上げが実施されたことにより、持続的に成長していくために生産性向上が必要不可欠であることを改めて認識した年でもありました。昨年は、2024年問題と称される時間外労働規制の見直しにより、建設、物流、医療業界において人手不足が顕在化した年になりました。また、多くの企業

においても、人手を確保するための入件費が高騰してきたことに加え、デフレ経済の脱却に向けた賃上げが実施されたことにより、持続的に成長していくために生産性向上が必要不可欠であることを改めて認識した年でもありました。

一方で、様々な企業が大規模言語モデル(LLM)の開発を手掛け、AI技術が飛躍的に進化したことにより、生産性向上のひとつとして、手段としてLLMを活用する企業が増えてきました。

NTT RECとしては、AIをはじめとしたデジタル技術の潮流に乗り、新た

り、生産性向上のひとつとして、手段としてLLMを活用す

る企業が増えてきました。

また、建設現場の施工管理業務での利用の多いタブ

レット端末であるiPad

をSIMとセットで提供す

ることで、Wi-Fi等の

通信環境に依存しない利

用するサービスの提供が

増えていることから、情報

にも対応できるようにしま

じで、お客さまのビジネス

の変革に貢献していきた

しました。

更に、スマートフォンを

現場のDXを支援するた

め、熱中症対策に有効な現場の暑さ指数を遠隔で確認するサービス「SisMi」をOCNカメラで遠隔検針するサービス「ASmart」の提供を始めました。

また、タブレット等の端末に

つまましては、レンタルを

始めた利活用を推進するた

め、ADEC認証の最上位

社と協業し、韓国EVAR

初めて商用納入しました。

EVAR社は韓国サムスン

ソニュートラルの実現に向

けた取り組みのひとつとし

て、EV充電器を提供する

電子から分社したスタート

し、お客さまに安心いた

た。

けるデータ消去を実施する

手段ですが、韓国のEV

TRCとしては、カーボ

neの提供を始めまし

た。

また、建設現場の施工管

理業務での利用の多いタブ

レット端末であるiPad

をSIMとセットで提供す

ることで、資源の

シミュレーションを

予定です。今まで以上にお

客さまとのリレーションを

大切にしていくとともに、

今年は営業体制を見直す

たいと思っています。

また、昨今、クラウドを

載しており、従来の充電器

セキュリティに関するお客

さん

より、お客様の困りごとや様々な

要望に耳を傾け、お客さま

のビジネスに役に立つサ

ービスを提供していきます。

また、EV充電器の整備は進

NTT RECは更なる進化

を目標し、新たなチャレン

ジを続けていきます。